

栗山地域まちづくり懇話会

日 時：平成 30 年 7 月 1 日（日）10：00～

場 所：栗山庁舎

テーマ：地域力を高めるまちづくり

[対応方針・対応状況]

①若者の定住、子育て世代の定住のための支援について

〈参加者の発言要旨〉

栗山地域には若者の雇用の場所がないことで、若者の人口減少が進んでいません。

若者が暮らしやすい地域の受入れ体制と、安心して子育てができる地域づくりは自分たちで行うことができますが、若者の定住者、子育て世代の定住者への何らかの支援を日光市でできないでしょうか？

〈市側の発言要旨〉

地域の方々と意見交換しながら現状を把握し、日光市でできること、地域の方ができること、望んでいることを、互いに話し合いながら、今何ができるか整理していきたいと思えます。

◇対応方針・対応状況

栗山・足尾地域では、「過疎地域自立促進計画」、「高齢化集落対策実施計画」に基づき、地域特性に応じた各種施策を展開し、総合的な中山間地域の地域づくりを推進してまいりました。

しかしながら、人口減少に歯止めをかけるには至っておらず、高齢化が進行しているのが現状です。今後も、それぞれの地域が有する資源を最大限に活用し、地域の皆さんが誇りと愛情を持つことのできる地域社会の実現に向け、引き続き各種施策を展開してまいります。

なお、これかの施策を効果的に展開していくためには、地域の皆さまとともに、協働によるまちづくりを進めていくことが重要です。今後もまちづくり懇話会をはじめ、様々な機会を捉えて、皆さまの声をお聞きしながら、互いに協力・連携し、地域課題の解決に取り組んでまいりたいと考えております。

② 災害への備えについて

〈参加者の発言要旨〉

大きな災害に備え年何回か地元の方々との避難所体験や、行政と地域住民が力を合わせて困難を乗り越えられるマニュアルづくり、体験会などを開催していただきたいと思っています。

〈市側の発言要旨〉

総務課防災対策室にご連絡いただければ、出前講座を行うこともできますし、皆さんと協力して避難訓練や体験、マニュアルづくりなどにつきましてもご協力できると思いますので、ご相談いただければと思います。

◇対応方針・対応状況

市では、地域防災の向上に向け、自主防災組織等が行う防災訓練の際に講習など行う出前講座を実施しています。また、市社会福祉協議会では、避難所体験など、より実践的な訓練のお手伝いも行っております。

今後も地域の要望にお応えできるよう、社会福祉協議会等と連携し、防災訓練でのお手伝いや、防災マニュアルづくり等の支援を行ってまいりますので、お気軽にご相談ください。

③ 情報機器による地域活性化について

〈参加者の発言要旨〉

情報機器（タブレット）等の講習会を開催することで、地域の方がいろいろな方との交流が図れ、また、買い物ができたりと、山での暮らしを続けるための自信に繋がる1つのきっかけになればと思います。

〈市側の発言要旨〉

日光市でも、何らかの支援があれば取り組みやすいということであれば、自治会単位の部分で、ボランティアグループなどのまちづくりの取り組みに対し、日光市の助成制度もありますので、具体的な内容についてご相談をいただければ活用が可能かどうか検討させていただきたいと思っています。

◇対応方針・対応状況

高齢化が著しい中山間地域では、見守りや買い物支援、交通弱者対策など、多くの課題を抱えています。今後も、このような課題解決に向け、地域の声をお聞きしながら、皆さんが、住んでよかった、これからも住み続けたいという想いを強く持てるよう、取り組んでまいります。

また、自治会や市民団体等、皆さんが自ら行う活動に対しては、その経費の一部を助成する制度があります。様々な取組みに活用できる制度となっておりますので、是非、お気軽に地域振興部地域振興課にご相談ください。

④地域ボランティアによる交通手段の確保について

〈参加者の発言要旨〉

地域の交通手段の確保には、地域でボランティア組織を起ち上げ、ボランティアの人が運転して、高齢者の通院などの交通手段を確保することが一番ベストな方法だと思います。そのためには、いろいろな問題が出てくると思いますので、ボランティア組織による交通手段の確保のため、日光市としてのアイデアを教えてくださいたいと思います。

〈市側の発言要旨〉

地域の公共交通だけでは、なかなか十分な交通の確保ができない中で、地域ボランティアで行うとか、NPO 法人を起ち上げて有償運送でやっていくとか等の手法が考えられます。地域としてどうしていくかという全体的な視点が必要になっていきますので、高齢福祉の視点だけでなく、地域づくりという視点も含めて考えると、役所のいろいろな部門が関係してきますので、その中でいろいろと意見交換をしながら、今後の方向性についてのアドバイスや情報提供などができるかと思います。

◇対応方針・対応状況

現在、日光市では、65歳以上で一人暮らし又は夫婦のみの世帯に属する方のうち、身体的及び経済的な事情により、一般交通機関の利用が困難な方に対しては、通院等の交通手段として、無料で移送サービスを実施しています。

しかし、上記に該当しない方については市のサービスがありませんので、地域で交通手段を確保していただくことは、とてもありがたいことだと考えています。

この提案の地域住民による送迎サービスは、地域共助型公共交通とあって、県

の許可が必要となりますので、その際は、市にご相談いただければと思います。